

第 21 回 全国ハイキング交流集会 参加報告

海妻一洋（日進山岳会、県連ハイキング委員長）

- 場所： 静岡県伊豆長岡 いづみ荘
- 開催日： 2018年9月15日（土）～16日（日）
- 主催： 日本勤労者山岳連盟 主管：静岡県勤労者山岳連盟
- 15日（土）・主催者あいさつ基調提起：日本勤労者山岳連盟 副理事長、ハイキング委員長 石川友好氏
- ・記念講演「火山の恵みとその危険性」 講師 地球物理学者 元北海道大学教授 島村英紀先生
- ・分散会討論（3分会）→夕食交流会→その後各部屋で懇親会



- 16日（日）・分散会討論（続き）
- ・全体会閉会式 記念写真撮影
- ・交流ハイキング（4コース→天候不良の為3コースに変更）

参加者は北海道、九州からの参加も含め約 80 名、埼玉県連からは全国ハイキング委員会の伊藤正勝氏（わらび山の会）、佐藤久子氏（三郷山の会）及び大澤まさ子氏（三郷山の会）、廣岡美恵子氏（川越 HC ビスターリ）、海妻（日進山岳会）の 5 名が参加いたしました。

今年は西日本豪雨、近畿を襲った台風 21 号、北海道胆振地震と大変な災害が多発し、困難な状況の中、全国から集い、各地のさまざまな取り組みについて、登山・ハイキングを楽しく安全な活動に作り上げている方々のお話しが聴けたことは大変有意義な経験でした。

島村先生の講演は火山活動と関連が深い伊豆半島での開催、北海道胆振地震直後の時局において、火山研究の第一人者として格調の高くかつわかり易い素晴らしい講演でした。

分散討論会ではいかにして登山・ハイキング会活動を活発化して、次世代に繋げていくのかといった現実問題として全国の仲間が抱えている課題について真剣な討議が行われました。

賑やかな夕食交流会の後は、部屋で遭難事例や基金保険などについての経験談も伺うことが出来ました。また関西方面の会の活動の多彩さにも感心いたしました。

二日目の交流ハイキングはあいにく濃霧でコース変更がありましたが、「丹那断層」を巡るジオハイクは地元伊豆 HC の元社会科教諭をされていた水野氏のご案内で丹那断層公園、火雷神社などの活断層を実地見学させて頂き、前日の島村先生の講義と共に地球規模の活動の結果生まれた伊豆半島を実地体験することができました。



（終わり）